

CityView!

「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。
 <掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>



まるごとと満喫 東松島の魅力



口コミ期待の観光と物産PR会

今年の東松島市観光と物産のPR会は、市内27事業所が自慢の商品や新型コロナ禍に自宅で楽しめるテイクアウトグルメを紹介しました。来場した市民の皆さんに地元の魅力を実感してもらい、「口コミ」でそれを広めてもらう9回目の催しで、旬の蒸しガキの振る舞いもありました。
 (12月6日、矢本西市民センター)



謹賀新年



東松島市長 渥美 巖

令和3年を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。市民皆様には、市政および東日本大震災からの復旧・復興に向けての様々な取り組みや地域課題の解決などにご協力いただき、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、東京オリンピック・パラリンピックの聖火がギリシャのアテネから本市の航空自衛隊松島基地に到着した歴史的な年になりました。これに合わせ、本市では「スポーツ健康都市」を宣言し、スポーツを通じた交流の輪の拡大等に取り組み、矢本海浜緑地パークゴルフ場や宮城オルレ奥松島コース、奥松島運動公園などの市内運動施設には、当初の予想を遥かに超える多くの皆さんが利用し、着々と実現に向けて進捗しております。また、全日制の全寮私立高校日本ウエルネス宮城高校の開校に加え、東松島市制施行15周年を迎えた記念すべき年となりました。

今年には東日本大震災発災から10年を迎えます。謹んでお亡くなりになられた方々並びにご遺族の皆様に対して、心から哀悼の誠を捧げます。未曾有の大災害からの一日も早い復旧・復興を目指し、被災者に寄り添った生活支援や安定的な生活に向けた基盤づくりに取り組んで参りました。その中で、国内外の沢山の皆様からの多大なるご支援を頂き、現在に繋がる大切な絆が生まれており、創造的復興が順調に進捗してきたのは皆様ののおかげであります。改めて深く感謝を申し上げます。

また、3月には鳴瀬桜華小学校が完成し、復興に係るハード事業は今年度末で完遂する予定であり、復旧・復興も次の段階に差し掛かろうとしております。これからは、被災者の「こころの復興」を最優先に、東松島市第2次総合計画後期基本計画の理念に沿って、「住み続けられ持続・発展する東松島市」を目指して全力で取り組み、市民と行政だけでなく、事業者や学術機関なども連携しながら、未来に向けた様々な施策に取り組んで参ります。

結びに、皆様にとって幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

子どもたちの学校活動を後押し

(株)アルト 8度目の寄附



ホワイト急便などを展開する(株)アルト(本社仙台市)から、鳴瀬桜華小学校新校舎備品購入費として50万円の寄附がありました。今回で8度目の寄附となり、総額は1,130万円に達します。同社の小林信彦代表は「震災からまもなく10年。コロナ禍で厳しい状況だが、少しでも協力できれば」と話していました。
 (11月27日、市役所)

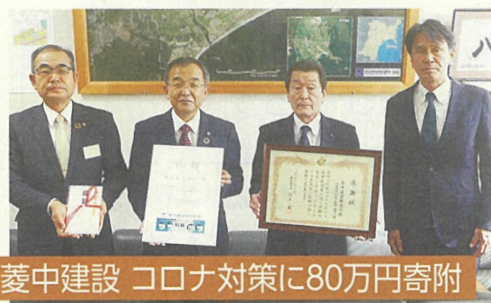


タックス宮城野私募債活用で備品寄贈

自動車小売業を展開する(株)タックス宮城野発行の「とうほう・ふるさと総活躍応援私募債」の受託を受け、東邦銀行から矢本一中にバレーボール用品一式の寄贈がありました。同私募債は、地域活性化支援を目的とするもの。この日は、伊藤行雄同社代表取締役と馬場貴史同行仙台東支店長が加藤副市長に目録を手渡しました。
 (11月27日、市役所)

学校・地域のバレーボール熱を後押し

80周年祝い 長年の理解に感謝込める

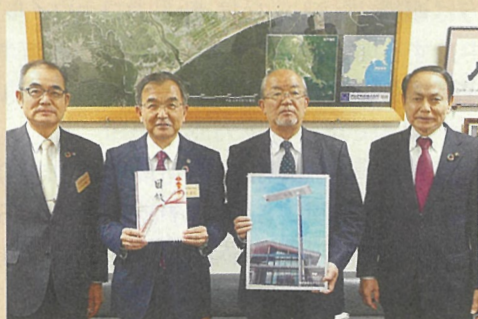


菱中建設 コロナ対策に80万円寄附

菱中建設(株)は、石巻支店設立80周年を記念して本市の新型コロナ対策として80万円を寄附されました。贈呈式には、石巻支店の加藤泰裕支店長ら3人が出席し、加藤副市長に目録を手渡しました。加藤支店長は「長年地域の理解のもと業務を進められた。恩返しにつながれば」と話していました。
 (11月25日、市役所)

治安守る高機能防犯灯贈る

セラウエーブ東松島支店



太陽光パネルなどを取り扱う(株)セラウエーブ東松島支店から、防犯カメラやスピーカーが搭載された防犯灯10基を寄贈いただきました。高橋実代表取締役が加藤副市長に目録を贈呈。防犯灯は、市役所本庁舎・鳴瀬庁舎・コミュニティセンター、矢本海浜緑地パークゴルフ場などに設置されました。
 (11月25日、市役所)